

# 会報

Bulletin

Vol. 11

2018.12 December



## 10周年記念特集号



### Topics

## 香川高専産業技術振興会役員会 及び総会を開催しました

9月18日(火)、高松国際ホテルにて、香川高等専門学校産業技術振興会役員会及び総会を開催しました。

総会では、会員企業他80名が出席し、平田会長(株式会社ヒューテック相談役)及び安蘇校長の挨拶の後、第9事業年度の事業報告・会計報告及び第10事業年度の事業計画・予算が審議され、承認を得ました。

また、10年という節目の年を迎え、平田会長の退任に伴い、株式会社レクザム取締役副社長生産本部長 住田 博幸 氏が新会長に就任されました。

発足当初から長年にわたり産業技術振興会運営にご尽力いただいた株式会社ヒューテック相談役 平田 喜一郎 氏には名誉会長の称号付与について承認され、総会終了後には安蘇校長から感謝状を贈呈しました。

### CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 3 名誉会長挨拶
- 4 学校長挨拶
- 5 財団理事長挨拶
- 6 歴代校長挨拶
- 8 役員挨拶
- 14 総会報告
- 16 特別講演会及び10周年記念祝賀会を開催
- 18 10周年のあゆみ
- 23 活動報告
- 26 香川高専の活動紹介
- 28 会則及び細則
- 30 役員名簿・名誉会長・会員名簿
- 32 事務局からのお知らせ

## 会長挨拶

株式会社レクザム  
取締役副社長生産本部長

住田 博幸



この度、本会の会長を拝命致しました住田でございます。

私は本校の前身であります高松工業高等専門学校 電気工学科を卒業し、丁度50年の節目の年に大役を仰せつかりまして身の引き締まる思いです。

本年の6月まで、本校 高松キャンパスの同窓会組織であります“高松工業会”の会長を約10年間務めさせて頂いておりました。

今迄は卒業生の代表として香川高専の発展に微力ながら尽くさせて頂きましたが、これからは香川高専を応援し、また共に発展をする地元企業の代表として、産学共同事業の発展の為に尽くして参る所存ですので、何卒宜しくお願い致します。

ところで、今、私の手元には先日発売になったばかりの“iPhone Xs”があります。

今更ながら、これを操作する度に科学技術の劇的な進歩に対しての思いを新たにします。

今から30年くらい前の携帯電話と言え、まだメール機能さえもなく単純な電話機能しか無かった時代ですが、それでもポケットベルからの劇的な進歩を感じたものでした。

丁度、その頃に東京でのある講演会に参加したことがあり、『近い将来、この携帯電話は、あらゆる機能を持つ情報端末に進化する』と聴かされて半信半疑でしたが、自分が現役の間にここまで進化を遂げるとは思いもしませんでした。

これらの進化は半導体を主とする電子部品や精密機械部品等の進歩に依るところが大きいのですが、その進歩を支えて来たのは、まさしくエンジニア達です。

そして、この端末の機能を如何なく発揮させるのが通信ネットワーク システムであり、お互いの相乗作用として目まぐるしく進化を遂げているところです。

その好例の一つとして、スマホによる電子決済(キャッシュレス)の時代が到来しましたが、残念ながら、グローバル的にみれば我国は周回遅れくらいの立ち位置になってしまい、もう遅れを取り戻せないところまで来た感じさえします。

そんな訳で、今後益々、柔軟な発想のエンジニアが育つ環境を整え、地元香川の発展の原動力になるエンジニア達が大勢巣立つことを大いに期待致しまして、微力ながら本会の活動推進の為に全うしていききたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 名誉会長挨拶

株式会社ヒューテック  
相談役

平田 喜一郎



嘉門元校長の肝いりで発足しました香川高専産業技術振興会もはや十年を過ぎて参りました。この間、多くの会員の皆様方、八尾前校長先生、安蘇校長先生はじめ多くの職員の皆様方のお陰をもちまして、歴史と伝統のある香川高専に関係することが出来ましたこと、誠に厚く感謝申し上げます。

私はかねてから申し上げておりましたが、香川高専が地元香川県に存在していたこと自体が地元経済に及ぼしてきた効果は絶大なものがあると考えております。特に製造業においては顕著であります。今後共陰ながら応援して参りたいと思っております。

さて、この機会にエンジニアを目指す若き学生諸君にエールを送りたいと思います。それは一言で言えば、「成功の秘訣は、成功するまで諦めない」ことであります。ただし条件があります。その条件とは、「動機善なりや、私心なかりしか」であります。もちろん人には私心はありますが一生懸命に仕事に取り組んでいますと何時しか私心が消えて参ります。私心がなくなったころ、求める気持ちがありさえすれば協力者が現れて参ります。

もう一つ心にとめておいていただきたいことがあります。それは、人間は困らないと知恵を出さないということです。行動しその結果困れば知恵が生まれてきます。その繰り返しが何時しか成功に導いてくれます。「もうだめだと思う時が仕事の始まり」という言葉も参考になると思います。

以上述べて参りました言葉には、京セラ名誉会長稲盛和夫氏の教訓が含まれております。人生は自分が思ってもみなかったようなことが生まれてきます。良いことも、悪いこともいずれもその人の思いが原因して参ります。幸いにエンジニアは世の中に役立つことに従事する機会に沢山恵まれますので、頑張れば幸せな人生を送ることが出来ると思います。

## 学校長挨拶

香川高等専門学校  
校長

安蘇 芳雄



産業技術振興会会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。私は、八尾前校長の後を受け、平成30年4月1日に学校長に就任いたしました。前職は、大阪大学産業科学研究所で有機系のエレクトロニクス材料の開発研究に携わっておりました。香川高専の運営とさらなる教育・研究体制の充実に向けた重要な責務に尽力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご存知のとおり、産業技術振興会は、本校の教育研究を地域企業と連携して進め、地域の発展に寄与するための組織として、平成21年に設立されました。本年はめでたく創立10周年を迎えることとなりまして、誠に喜ばしく存じます。

産業技術振興会の設立と時を同じくして、高松工業高等専門学校と詫間電波工業高等専門学校が香川高等専門学校へと高度化・再編されました。その際に、独立行政法人 国立高等専門学校機構の「地域社会や広域での連携機能の強化策」によって、香川高専に設置された地域人材開発本部とも強い連携の下に、数多くの産学連携施策が強力に進められ、それらの役割は10年の歳月を経て着実に定着してまいりました。香川高専の教育・人材育成におきまして、地元産業界から強力にサポートいただいております。深く感謝申し上げます。こうした活動への感謝の意を込めて、本年3月には、八尾前校長のご提案と平田前会長様のご尽力によりまして、産業技術振興会の会員銘板が、高松キャンパスの学生玄関に設置され、お披露目式が行われました。産業技術振興会との連携が、これまでも増して、学生に広く周知されていくことと思います。

平成31年度からは国立高等専門学校の第4期中期目標期間に入ります。その重点項目の一つに「地域密着型産学連携・社会実装の機能強化」が謳われており、地域産学連携が今後とも重要課題であることに変わりはありません。産業技術動向が急激に変化しつつある中ではございますが、香川高専の構成員一同、時代の要請に応える人材育成に一層尽力して次なる新たな10年へ向かって取り組みを進めてまいりますので、香川高等専門学校産業技術振興会のいっそうのご支援やご協力とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 財 団 理 事 長 挨 拶

公益財団法人かがわ産業支援財団  
理事長

大津 佳裕



香川高等専門学校産業技術振興会が記念すべき10周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

また、この間、香川高等専門学校と会員企業との共同研究等の推進をはじめ、会員企業見学会や合同会社説明会の開催、各種セミナー・講演会の開催を通じた情報交換・交流の促進など、香川高等専門学校と地域企業との連携を進め、本県産業界の発展に貢献して来られましたことに対し、深く敬意を表します。

ものづくり企業にとって最も重要なことは、イノベーションを生み出していくための弛みない技術力の開発です。そして、ものづくり企業が有する技術をイノベーションに結び付けていくためには、異なった分野・立場の技術者・研究者がお互いの技術・知識等を効果的に活用することができる産学官連携を通じた研究開発の推進と、中長期的にもものづくりを担っていくことができる人材の育成が必要であると言われています。

こうしたことを背景に、香川高等専門学校と当財団とは、平成28年3月25日に産業振興に関する協定を締結し、相互に連携・協力して地域産業の発展に資する取り組みを行っているところです。具体的には、製造技術の高度化やIT化の進展に対応できる人材の育成を図るため、企業の中核人材として活躍が期待される技術者等を対象とした「次世代ものづくり技術」や「IT技術」等に関する講習会を共同で開催しています。また、当財団が県内企業の新たな販路開拓を目指して開催している「新技術・新工法展示商談会」や、大企業等が保有する開放特許等の活用を通じて県内企業の新たな事業展開や新製品開発の促進を目指して開催している「知財マッチングinかがわ」に、香川高等専門学校からブース出展・パネル展示をしていただくなど、様々な取り組みを行っています。

人口減少、少子・高齢化が加速度的に進む中、産業の発展、成長のためには、イノベーションが欠かせません。香川高等専門学校産業技術振興会におかれましては、今後とも、共同研究などの各種事業を通じて、香川高等専門学校における研究開発能力が高くイノベーションの原動力となる人材の創出・育成を支援されるとともに、本県産業の一層の発展にご貢献いただきますようお願いいたします。

## 歴代校長挨拶

## 継続は力なり

香川高等専門学校  
初代校長

嘉門 雅史



香川高専産業技術振興会の設立から10年を経て、会員各社の増員と高専教員の積極的な関与とによって産学連携を強力に進めた結果、多大の地域貢献に繋がると共に人材育成の実を挙げつつあることに、心よりお祝いを申し上げる次第です。

20世紀後半の我が国の高度成長の礎として、高専の果たした貢献は特筆するべきものであったといえるでしょう。高専卒業生の活躍は地域経済を強力に支えるとともに、ものづくり日本の基盤戦力と高い評価を得たものでした。しかるに、平成20年10月に高松工業高等専門学校へ校長として赴任した際に、工学教育の先陣を切っていた過去の高専の伝統や輝ける歴史に翳りが見えつつある姿に接し、誠に残念な思いに駆られた次第です。地域産業界との繋がりの弱体化が、このような状態をもたらしている主要因の一つであるとの認識から、高松高専との連携が従来から深い企業の方々や同窓会の主要メンバーなどをお願いして、平成21年8月28日に高松高専産業技術振興会を立ち上げることができました。また振興会の会長に(株)ヒューテックの平田喜一郎氏をお迎えできたことが、今日までの振興会活動の大きな支えになったものと存じます。衷心より御礼を申し上げる次第です。

平成21年10月1日に高松高専と詫間電波高専が統合して香川高等専門学校が発足したことに伴って、香川高専産業技術振興会に衣替えし、香川県全域の企業だけでなく、他地域の企業にも多数振興会へ参画いただき活動の輪を広げることができたのは幸いです。継続は力なりと申します。今やIndustry 4.0からSociety 5.0の時代となり、全ての人とモノが繋がり、様々な知識や情報が共有され、新たな価値を生み出すことが求められています。さらに、国連の掲げる2030年に向けた持続的開発のためのアジェンダであるSDGsの17の目標を達成するべく、それぞれの立場での産業科学技術における世界貢献に、香川高専産業技術振興会が着実に成果を積み上げてくださるようお願いしております。

更なる10年後には20周年記念をより盛大に祝えるように、新会長の(株)レクザムの住田博幸氏を中心にして益々の隆盛を期待申し上げる次第です。



このたび香川高等専門学校産業技術振興会が10周年を迎えられましたこと、大変素晴らしく、心よりお祝い申し上げます。また9月18日に開催されました10周年記念祝賀会にご招待をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。お世話になりました皆様方にお会いする機会をいただきましたこと、本当にうれしく思っております。

校長を退職いたしましてから、少し距離を置いて俯瞰するように香川高専を見るようになりました。その時、香川高専と地域産業界とのつながりが大変大きいことを、そして香川高専が地域産業界に貢献すべき重要な役割を担っていることを、改めて認識いたします。さらに、香川高専が地域産業界に大きく支えられていることを強く実感いたします。

香川高専が産業技術振興会からいただきましたご支援は実に甚大です。地域人材開発本部が進める地域産業界との共同研究等推進支援事業、イブニングセミナー、企業見学会、また、講演会、出前講義、特別講義、産業技術振興会基金、図書の寄贈、国際交流援助、企業説明会、インターンシップ等々、枚挙に暇がありません。香川高専の地域貢献に、教員の研究推進に、学生の勉学そして日々の励みに、如何に多大なご援助を頂いたか、計り知れないところがあります。名誉会長様並びに会長様をはじめとする役員の皆様方、そして会員の皆様方に、心より感謝申し上げます。

今後、技術は過去に経験したことのない速度で急激に変化していくことが予想されます。と同時に、技術はますますブラックボックス化していくと考えられます。しかしながら、このブラックボックスの中にこそ技術革新の要素が存在するのであり、もし技術者が、ブラックボックスの内部に踏み込むことをせず、そのままに放置するようなことがあれば、世界の技術革新の潮流から完全に取り残されていくでしょう。高等専門学校では、技術の学問を教育しています。技術をブラックボックスとしない技術者を育成しています。高等専門学校の重要性はますます高まっていくでしょう。産業技術振興会と香川高専の連携がますます緊密となり、地域産業の発展に大きく貢献することを願ってやみません。最後になりましたが、産業技術振興会の益々のご発展を、そして産業技術振興会のご支援のもと香川高専の更なる発展を祈念いたします。

## 役員挨拶

## 副会長挨拶

株式会社タダノ  
取締役執行役員常務

西 陽一朗



昨年度に引き続き、副会長を拝命させていただきます株式会社タダノの西でございます。

世界の政治&経済の状況は、より不安定な方向に向かっているようにみえます。中でも、中国と米国の関係は「貿易戦争」と呼んでもいいくらいの激しい状況になりつつあり、これが今後どのような影響を世界に与えていくのか、極めて不透明であります。

仕事柄、海外出張の機会が多いのですが、アジアの多くの国々では過去70年代の日本で見られたような産業振興の活気と人々の活力を感じます。反面、今の日本においては、特にものづくりの面で、海外からの人材に頼らざるを得ない状況がますます顕著になりつつあります。

そのような中であって、我々産業界はどういったスタンスで臨んでいけば良いのか?どの方向に進んで行けば良いのか?難しい舵取りをしていかなければなりません。

いずれにしても、産業界の将来を引っ張っていくのは、若い技術者だと思っています。その役割の一端を、この香川高専産業振興会が担われることに大いに期待しています。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

## 副会長挨拶

株式会社百十四銀行  
取締役常務執行役員

藤村 晶彦



この度、副会長を拝命しました百十四銀行の藤村です。香川高等専門学校産業技術振興会発足10周年誠におめでとうございます。最近の産業界において、多様化する顧客ニーズや開発すべき技術領域の広がり背景に競争環境や技術ノウハウの進化がそれら開発要求スピードにさらに拍車をかけているように感じます。一方、企業は人なり。人口減少や超売り手市場による採用難は今後も続く中、人材の確保と今いる人材をどのように育成・養成していくのかも大きな経営課題にあります。こうした状況下、香川県においても人材を育てていく香川高専と本振興会との技術交流や情報交換、或いは共同研究活動等『連携』に地元産業界が寄せる期待はひと際大きいものと認識しております。私共、地域の金融機関としましては私共が持つ金融仲介機能を大いに発揮し、地域産業の発展にお役に立てるよう尽力して参る所存ですので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

## 理事挨拶

アオイ電子株式会社  
代表取締役 常務

木下 和洋



理事を拝命しておりますアオイ電子株式会社 木下でございます。

この度は、産業技術振興会創立10周年、誠におめでとうございます。

弊社グループでは、「熱意」「誠意」「創意」を合言葉に日々業務に取り組んでおります。

電子部品業界は、AI、IoTなど人の生活スタイルを大きく変換させる技術革新が続いており、今後ともその裾野は大きく広がってゆくものと思われませんが、グローバルな競争激化も時を同じくして進んでおります。

市場動向の調査研究、技術の掘り下げはもとより、技術開発におけるスピードが新たな課題となりました。

国内において、人材の確保はますます厳しくなっております。工場では、省人化、自動化、やがては無人化に向けた設備開発をすすめておりますが、研究開発や企業経営においては、行き着くところ「企業は人なり」との考えに変わりはありません。

そのような中、香川高等専門学校が、技術革新の中核となる優秀な人材をこれからも世に送りだしていただけることを期待してお祝いの言葉とさせていただきます。

## 理事挨拶

株式会社石垣  
代表取締役社長

石垣 真



このたびは10周年記念号の発刊おめでとうございます。

理事を拝命しております石垣でございます。

本年は、大阪北部地震や西日本豪雨など自然災害が続き、県内でも度重なる台風の上陸がございました。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、災害復旧やインフラ整備は産業界の重要な役割ですが、これらを担う人手不足が喫緊の課題となっています。また、弊社を取り巻く水関連事業におきましても、人口減少による税収減、設備の老朽化による維持費増などから政府は地方自治体に民営化を促しており、事業環境の変化への対応が問われています。

このような環境の中、地域産業と連携し「人」を育てていく香川高等専門学校及び本振興会に寄せられる期待は益々大きくなっています。本会の活動を通して、香川高等専門学校と地域の産業界が連携して、協力体制を築き活動を継続していく必要がございます。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



## 役員挨拶

### 理事挨拶

株式会社香川銀行  
常務取締役

山田 径男



香川高等専門学校産業技術振興会の発足10周年、まことにおめでとうございます。

この間、振興会におかれましては、会の目的である地元産業界と香川高専との連携を図りながら、地域の発展及び教育研究の振興への活動を進められ、順調な発展を遂げられておりますこと、誠にご同慶の至りに存じます。

私どもは会員企業として、また香川高専との連携企業として、ここ数年特別講義等へ講師の派遣を行い、学生への教育支援等を行ってまいりましたが、さらに地域金融機関として、本会の活動を通じて、地元企業の方々をサポートし、地元産業界の発展に寄与できるよう尽力して参る所存です。

事務局の皆様にはご負担をおかけしますが、今後とも時代の流れにそった会の運営を期待するとともに、あわせて本会及び会員企業の皆様のご健勝を心よりお祈り致します。

### 理事挨拶

鹿島建設株式会社  
執行役員四国支店長

吉田 英信



このたび産業技術振興会の設立10周年を迎えるにあたり、理事として一言お祝いを申し上げます。

科学技術と社会の関わりが深化・多様化する中、新しい技術の活用や社会還元の面において、それを担う人材育成に向けた取組みの重要性がますます高まっております。

建設業界でも様々なIoT、AI技術を駆使した自動化施工導入等の試みが積極的に進められておりますが、これらを継続的に発展させていくためにも次代を担う人材の確保は、我々産業界において急務となっております。

今後も産学間の更なる連携を深め、多様な社会のニーズに対応できる技術者輩出のため、微力ながら支援を惜しまぬ所存でございます。本振興会の一層のご発展を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

## 理事挨拶

川田工業株式会社四国工場  
執行役員鋼構造事業部 四国工場長

辻 巧



この度、本振興会が、設立10周年の節目を迎えられましたことを衷心よりお祝い申し上げますと共に、平成21年の設立以来、香川高専と地域産業界の連携や、地域産業の発展にご尽力された本振興会会員および学校関係者の皆様に深く敬意を表します。

さて、昨今の日本経済は国内需要にけん引される形で幅広い企業規模や業種で、景気の回復基調が続く一方、働き手不足という大きな問題を抱えております。ご存じの通り、日本の人口は減少の一途をたどっております。人口減少にともなって「働き手」となる生産年齢人口も減り続けており、さらに深刻なのはこの生産年齢人口のうち、次代を担う若者層の比率が年を追うごとに小さくなっていくことです。

このような環境の中、地域産業と連携して地方創生を担うエンジニアを育成していく、香川高等専門学校と本振興会の役割は益々重要なものになっているといえましょう。今後益々のご発展を祈念しております。

## 理事挨拶

株式会社四国総合研究所  
代表取締役社長

澤田 佳孝



理事を拝命しております四国総合研究所の澤田です。

この度、香川高等専門学校産業技術振興会が10周年を迎えられたこと、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

香川県では、少子高齢化、東京一極集中、それ等に伴う人手不足（特に理系の人材不足）など、深刻な問題が山積しております。こうした地域の発展を阻む暗雲を払う突破口となり得るのが、AIやIoTを始めとする産業技術革新であり、そのためには産学官金が一体となって取り組まなければならないと思います。本振興会において、香川高等専門学校と地域の産業界が今まで以上に連携・協力し、地域産業の発展と香川高専の教育研究の振興に益々寄与されますよう祈念申し上げますとともに、微力ではありますが理事の一人として尽力してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 役員挨拶

## 理事挨拶

四国電力株式会社  
常務取締役

山田 研二



昨年から理事を拝命しております四国電力の山田です。

香川高等専門学校産業技術振興会10周年にあたり、一言述べさせていただきます。

これからの時代は、「不確実・不透明」という言葉がぴったりとあてはまる時代が続くものと想定されます。

私が担当しております四国電力の伊方3号機は、昨年12月の広島高裁での運転差止めの仮処分が本年9月末にやっと取り消され、通常の状態に復帰できました。まさに、不確実・不透明感を実感させられました。

このような時代であるからこそ、何といても柔軟かつ強靱な人材の維持・確保が重要になってまいります。

今後とも、本振興会において、こうした人材の輩出の役割を果たされることを大いに期待しております。

## 理事挨拶

四国旅客鉄道株式会社  
代表取締役専務鉄道事業本部長

西牧 世博



この度、理事を拝命したJR四国の西牧でございます。皆様には大変お世話になっており、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社は「安全の確保」を最重要課題とし、「お客様に『安心して』『喜んで』『末永く』ご利用していただく」を掲げ、日々の業務を行っています。そのためには、安全を最優先とする企業風土を醸成するため、「人」の力を向上し、そのレベルを継続することが重要な鍵であると考えております。

また、昨今、検査データの改竄、隠蔽が問題となっていますが、特に、技術者としてそのようなことがないよう、安全文化の定着化に取り組んでいるところであります。

本振興会の活動を通して、地域との連携を今以上に深め、協力体制を築き、活動を継続していくことが、四国全体の発展につながると考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 幹事挨拶

三和電業株式会社  
代表取締役会長

山地 真人



本会の幹事を務めさせて頂いております山地でございます。

私は昭和44年、本校の前進である高松高専の電気科を卒業し、小さな電気工事会社の2代目として頑張って参りました。卒業後、約50年間、頑張り続けた結果、お陰様で弊社は設備工事業を中心に、国内外7社の中小企業グループとなり、特に中国に於いては、日系工場の「殆どの設備メンテナンスが出来る希有な工事会社」となって居ります。

私の経営の師は京セラ創業者の稲盛和夫氏であり、氏には全国の中小企業経営者を中心に1万人以上の弟子が居ます。稲盛氏は「心に強く描き、誰にも負けぬ熱意で努力を続ければ、何事も必ず成就する」と云われ、私はこれに「20数年前から愚直に全力で挑戦を重ねて」おります。

今、我らは過去に無い激動期「第4次産業革命とも云われる時代」を迎えて居りますが、この時代を共に明るく生き抜く為、香川高専産業技術振興会が「更に役立つ近未来」を、この「大いなる熱意」を持って、共に描いて行きたいと存じます。

## 幹事挨拶

香川高等専門学校  
副校長

木原 茂文



お陰を持ちまして、本振興会は10周年を迎えることが出来ました。これもひとえに(株)ヒューテック相談役平田前会長を初め会員企業の皆様の絶大なるご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。高松CP創立55年、詫間CP創基75年を迎えた香川高専は、会員企業の皆様と共に歩み続け深い信頼関係を築き上げることができています。今後、(株)レクザム副社長住田新会長の基で、さらなる深化を遂げるもの確信しております。

就活ルールが変更されるなど激変する情勢の中での新卒者の輩出、共同研究、技術相談など多方面にわたる協力をさせて頂きたいと考えています。課題解決やイノベーション創出の思考を備えた人材を輩出する教育機関であり続けるためにも、本会に期待する部分は多く、何卒よろしくお願い申し上げます。

# 総 会 報 告

- 日 時** 平成30年9月18日(火) 午後2時15分～午後3時00分  
**場 所** 高松国際ホテル(場所:新館2階 瀬戸中の間)  
**次 第** 1. 開会の辞  
 2. 会長挨拶 株式会社ヒューテック相談役 平田 喜一郎  
 3. 校長挨拶 香川高等専門学校長 安蘇 芳雄  
 4. 議 事  
 (1) 第9事業年度事業報告について (2) 第9事業年度会計報告について  
 (3) 第10事業年度事業計画について (4) 第10事業年度予算について  
 (5) 役員の選出について (6) その他  
 5. 閉会の辞

## ◎第9事業年度(2017年9月～2018年8月)事業報告について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**  
 (1) シーズ発表会等の案内及び開催
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**  
 (1) 講習会、研修会等の後援及び案内 (2) イブニングセミナーの開催  
 (3) 教職員の会員企業訪問見学会 (4) 会報の発行
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**  
 (1) 共同研究・受託研究・技術相談の件数(平成29年度) (2) 共同研究等推進支援事業による支援件数
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**  
 (1) 会員企業への出前講座
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**  
 (1) インターンシップの受入れ先(平成30年度) (2) 会員企業技術者の客員教授としての学生教育の実施
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**  
 (1) 仕事研究セミナー及び合同企業説明会への参加
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**  
 (1) サイエンスフェスタへの企業展示依頼 (2) 発明コンテストの補助  
 (3) 香川県との連携による出前事業 (4) キャリア概論による講演  
 (5) 香川県大学等魅力づくり補助金事業による特別講義・地域企業説明会
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**  
 (1) 産業技術振興会HPの更新

## ◎第9事業年度(2017年9月～2018年8月)会計報告について

### 【収入の部】

| 事 項   | 収入額        | 概 要 |
|-------|------------|-----|
| 前期繰越金 | 2,053,125円 |     |
| 会費収入  | 3,630,000円 |     |
| その他収入 | 24円        |     |
| 合 計   | 5,683,149円 |     |

### 【支出の部】

| 事 項           | 支出済額       | 概 要          |
|---------------|------------|--------------|
| 講演会等実施経費      | 120,590円   | 講師謝金及び旅費     |
| 技術者育成事業経費     | 369,752円   | 見学会及び講師謝金他   |
| 共同研究等推進支援事業経費 | 1,000,000円 | 振興会共同研究等支援事業 |
| 就職説明会実施経費     | 511,376円   | 会場設営費        |
| 運営経費          | 883,243円   | 会場借上料他       |
| 予備費           | 299,592円   | ステンレス銘板      |
| 次期繰越金         | 2,498,596円 |              |
| 合 計           | 5,683,149円 |              |

### 会計監査報告

会計監査人 株式会社レクザム取締役副社長 住田 博幸  
 会計監査人 株式会社石垣取締役執行役員開発部長 片山 雅義

## ◎第10事業年度(2018年9月～2019年8月)事業計画について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**  
(1) シーズ発表会等の案内
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**  
(1) 講演会等の開催(1回) (2) 講習会、研修会等の案内・補助 (3) イブニングセミナー開催  
(4) 研究交流会の案内 (5) 教職員の会員企業訪問見学会 (6) 会報の発行
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**  
(1) 技術相談、共同研究、受託研究の促進 (2) 共同研究等推進支援事業の支援
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**  
(1) 会員企業への出前講座の実施
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**  
(1) インターンシップへの支援 (2) 企業技術者活用教育
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**  
(1) 仕事研究セミナー及び合同企業説明会の開催
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**  
(1) サイエンスフェスタへの企業展示依頼 (2) 発明コンテストの補助
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**  
(1) 振興会パンフレット作成・配布 (2) 振興会HPの維持管理

## ◎第10事業年度(2018年9月～2019年8月)予算案について

### 【収入の部】

| 事 項   | 予算額        | 概 要 |
|-------|------------|-----|
| 前期繰越金 | 2,498,596円 |     |
| 会費収入  | 3,610,000円 |     |
| その他収入 | 24円        |     |
| 合 計   | 6,108,620円 |     |

### 【支出の部】

| 事 項           | 予算額        | 概 要          |
|---------------|------------|--------------|
| 講演会等実施経費      | 140,000円   | 講師謝金及び旅費     |
| 技術者育成事業経費     | 882,000円   | 見学会及び講師謝金他   |
| 共同研究等推進支援事業経費 | 1,000,000円 | 振興会共同研究等支援事業 |
| 就職説明会実施経費     | 550,000円   | 会場設営費        |
| 運営経費          | 2,170,000円 | 会場借上料他       |
| 予備費           | 1,366,620円 |              |
| 合 計           | 6,108,620円 |              |

## ◎役員交代について

- I 会長の交代について**
- |                |             |          |
|----------------|-------------|----------|
| (旧) 株式会社ヒューテック | 相談役         | 平田 喜一郎 様 |
| (新) 株式会社レクザム   | 取締役副社長生産本部長 | 住田 博幸 様  |
- II 副会長の交代について**
- |               |           |         |
|---------------|-----------|---------|
| (旧) 株式会社百十四銀行 | 取締役常務執行役員 | 小槌 和志 様 |
| (新) 株式会社百十四銀行 | 取締役常務執行役員 | 藤村 晶彦 様 |
- III 会計監査人の交代について**
- |               |              |         |
|---------------|--------------|---------|
| (旧) 株式会社レクザム  | 取締役副社長生産本部長  | 住田 博幸 様 |
| (新) アオイ電子株式会社 | 代表取締役常務管理本部長 | 木下 和洋 様 |

## 特別講演会及び10周年記念祝賀会を開催

9月18日(火)、高松国際ホテルにて、総会開催日に併せて、香川高等専門学校産業技術振興会特別講演会及び10周年記念祝賀会を開催しました。

特別講演会では、日本電気株式会社 データサイエンス研究所 部長 宮野 博義 氏による「社会価値創出を支えるNECの画像認識AI」、株式会社SMLシステム 経営研究所 代表取締役 岡田 秀幸 氏による「「香川発 日本型イノベーション」～変化し続ける企業づくり～」と題した講演を頂きました。

会員企業他100名を超える出席者があり、10年の節目を迎えるにふさわしい特別講演となりました。

その後、会場を移して10周年記念祝賀会を行いました。住田新会長(株式会社レクザム取締役副社長生産本部長)及び安蘇校長の挨拶の後、鏡開きが行われ、八尾前校長が乾杯の音頭をとられました。歓談中には、数々のアトラクションで賑わい、会員様と香川高専教職員の交流を深めることができました。

中締めには、平田名誉会長(株式会社ヒューテック相談役)による3本締めで今後の本会の発展を祈念して、盛会裡に終了することができました。



特別講演会会場風景



宮野 博義 講師



岡田 秀幸 講師



鏡開き



住田新会長挨拶



安蘇校長挨拶



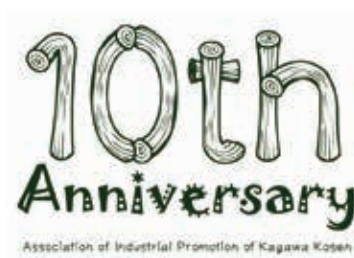
八尾前校長の乾杯



祝賀会でのアトラクション風景



女優 木内晶子 氏



口笛世界一 田所 敦 氏



女優 木内晶子 氏とのスペシャルイベント風景



平田名誉会長挨拶

## 10周年のあゆみ



設立発起人会

開設  
ホームページ

設立総会



歴代発行会報

| 産業技術振興会の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 香川高等専門学校の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 社会の出来事                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【平成21年】</b><br>7月10日 高松工業高等専門学校産業技術振興会設立発起人会が開かれる。<br>8月28日 地元企業との連携組織「産業技術振興会」が発足し、設立総会が開かれる。初代会長に平田喜一郎氏（株）ヒューテック相談役）が任命された。<br>発足当初：法人数員99社、個人会員10名<br>10月 1日 統合により「香川高等専門学校産業技術振興会」と名称変更した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <b>【平成21年】</b><br>10月 1日 独立行政法人国立高等専門学校機構法の一部が改正され、高松と詫間電波が高度化再編し、香川高等専門学校として発足した。初代校長に嘉門雅史（旧高松高専校長）が任命される。<br>10月14日 開校記念式典が挙行される。<br>12月 8日 正修科技大学（台湾）と学術交流に関する協定が締結される。<br>12月16日 四国地区5高専と香川大学等との合同シース発表会が高松で開催される。                                                                                                                                                                                                     | <b>【平成21年】</b><br>5月15日 「エコポイント」制度が始まる。<br>5月21日 裁判員制度がスタートした。<br>7月22日 日本で46年ぶりに皆既日食が観測された。<br>8月30日 第45回衆議院総選挙で民主党が単独過半数を大きく上回り、政権交代が実現した。           |
| <b>【平成22年】</b><br>2月25日 インターンシップ及び企業合同説明会を開催した。<br>3月 5日 講演会（京都大学名誉教授 松江高専 荒木光彦校長）を開催した。<br>6月23日 講演会（社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）岡崎英人事務局長、株式会社井口一世 井口一世社長）を開催した。<br>6月30日 第1回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>7月14日 第2回イブニングセミナー（電気系）を開催した。<br>8月 4日 産業技術振興会ホームページを開設した。<br>8月17日 役員会・総会・交流会を開催した。<br>8月20日 第1回会員企業見学会（（株）レクザム、（株）タダノ）を開催した。<br>8月25日 第3回イブニングセミナー（一般教育系）を開催した。<br>8月26日 第4回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>9月28日 第5回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>10月13日 第6回イブニングセミナー（電気系）を開催した。<br>11月10日 第7回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>12月 8日 2010プロジェクト研究発表会（詫間キャンパス）を開催した。<br>12月24日 会報（2010年12月号）創刊号を発行した。 | <b>【平成22年】</b><br>3月18日 高松キャンパス第1回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、高松キャンパスの本科生132名が卒業し、専攻科生25名が修了する。<br>3月19日 詫間キャンパス第1回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、詫間キャンパスの本科生135名が卒業し、専攻科生16名が修了する。<br>4月 6日 第1回入学式を挙行し、本科生284名、編入生3名、留学生5名、専攻科生48名、計340名が入学する。<br>6月28日 ソウル大学工学部（韓国）と学術交流に関する協定が締結される。<br>7月 3日 国際シンポジウムITSS2010が高松で開催される。（～4日）<br>7月27日 平成22年度香川高専FD・SD研修会が開催される。<br>8月26日 マラエ科大学（マレーシア）と学術交流に関する協定が締結される。<br>12月10日 外部評価委員会が開催される。 | <b>【平成22年】</b><br>2月12日 第21回オリンピック冬季競技大会（バンクーバー五輪）が開幕した。<br>5月 1日 中国で上海万博が開幕した。<br>6月13日 小惑星探査機「はやぶさ」が7年ぶりに地球に帰還した。<br>10月 6日 ノーベル化学賞に根岸英一氏、鈴木章氏が選ばれた。 |



産業技術振興会主催特別講演

| 産業技術振興会の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 香川高等専門学校の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 社会の出来事                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【平成23年】</b><br>2月24日 インターンシップ及び企業合同説明会を開催した。<br>3月 2日 講演会（キヤノン（株） 中島一浩部長）を開催した。<br>3月14日 第8回イブニングセミナー（一般教育系）を開催した。<br>3月25日 第2回会員企業見学会（川田工業（株）、オリエンタルモーター（株））を開催した。<br>5月30日 会報（2011年5月号）2号を発行した。<br>6月 8日 第9回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>8月24日 第3回会員企業見学会（（株）アオイ電子、（株）ヒューテック）を開催した。<br>8月29日 先進地見学会（日亜化学工業（株）、阿南工業高等専門学校）を開催した。<br>9月15日 役員会・総会・講演会（嘉田雅史校長）・交流会を開催した。<br>9月28日 第10回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>11月 9日 会報（2011年10月号）3号を発行した。<br>11月30日 第11回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。 | <b>【平成23年】</b><br>3月17日 高松キャンパス第2回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、高松キャンパスの本科生143名が卒業し、専攻科生30名が修了する。<br>3月18日 詫間キャンパス第2回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、詫間キャンパスの本科生146名が卒業し、専攻科生20名が修了する。<br>4月 5日 第2回入学式を挙行し、本科生284名、編入学生2名、留学生5名、専攻科生52名、計343名が入学する。<br>5月21日 環境地盤工学に関する国際シンポジウムGEE2011が高松で開催される。（～22日）<br>7月26日 平成23年度香川高専FD・SD研修会が開催される。                                                                                              | <b>【平成23年】</b><br>3月11日 「東日本大震災」が発生した。<br>3月12日 九州新幹線鹿児島ルートが全線開通した。<br>7月17日 サッカー女子なでしこジャパンがワールドカップ初優勝した。<br>7月24日 地上アナログ放送が終了した。  |
| <b>【平成24年】</b><br>1月25日 第12回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>2月28日 インターンシップ及び企業合同説明会を開催した。<br>3月23日 第4回会員企業見学会（東洋炭素（株）、（株）石垣）を開催した。<br>6月11日 講演会（（株）エンジニア高崎充弘代表取締役社長、富山高専専門学校専攻科袋布昌幹准教授）を開催した。<br>7月18日 第13回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>7月20日 第14回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>8月30日 先進地見学会（ものづくりビジネスセンター大阪）を開催した。<br>9月12日 役員会・総会・交流会を開催した。<br>9月19日 第15回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>10月28日 第16回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>11月16日 第17回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>11月21日 第18回イブニングセミナー（電気系）を開催した。      | <b>【平成24年】</b><br>2月 7日 外部評価委員会が開催される。<br>3月15日 高松キャンパス第3回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、高松キャンパスの本科生139名が卒業し、専攻科生25名が修了する。<br>3月16日 詫間キャンパス第3回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、詫間キャンパスの本科生151名が卒業し、専攻科生21名が修了する。<br>4月 5日 第3回入学式を挙行し、本科生287名、編入学生2名、留学生3名、専攻科生43名、計335名が入学する。<br>6月18日 クライストチャーチポリテク工科大学（ニュージーランド）と包括的学術交流協定が締結される。<br>7月24日 西条市と連携協力に関する協定が締結される。<br>7月24日 平成24年度香川高専FD・SD研修会が開催される。<br>11月 3日 香川高専70・50まつりが挙行される（～4日）。 | <b>【平成24年】</b><br>5月22日 東京スカイツリー（634m）が開業した。<br>7月27日 第30回オリンピック競技大会（ロンドン）が開幕した。<br>10月 8日 ノーベル医学生理学賞にiPS細胞を開発した京都大学教授、山中伸弥氏が選ばれた。 |

## 10周年のあゆみ



イブニングセミナー



校長挨拶



研究発表



学生によるロボコン説明



聴講風景

2010プロジェクト研究発表会

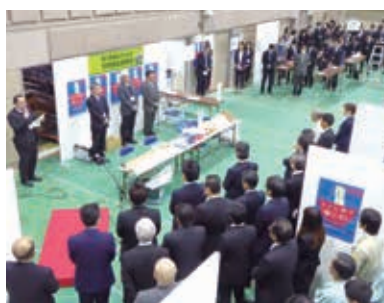
| 産業技術振興会の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 香川高等専門学校の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 社会の出来事                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【平成25年】</b><br>1月23日 第19回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>2月23日 第20回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>2月26日 インターンシップ企業合同説明会を開催した。<br>3月22日 第5回会員企業見学会（YKKAP（株））を開催した。<br>4月28日 第21回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>5月15日 第22回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>6月23日 第23回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>7月26日 第24回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>8月 4日 第25回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>9月13日 第26回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>11月10日 第27回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>11月13日 第28回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>12月 6日 第29回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。 | <b>【平成25年】</b><br>1月26日 創基70周年・高専創立50周年記念式典が挙行される。<br>2月13日 外部評価委員会が開催される。<br>3月13日 高松キャンパス第4回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、高松キャンパスの本科生131名が卒業し、専攻科生32名が修了する。<br>3月16日 詫間キャンパス第4回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、詫間キャンパスの本科生151名が卒業し、専攻科生計21名が修了する。<br>3月25日 ダナン工科大学（ベトナム）と包括的学術交流協定（MOU）の調印式が挙行される。<br>4月 5日 第4回入学式を挙行し、本科生287名、編入学生1名、留学生2名、専攻科生47名、計337名が入学する。<br>7月23日 平成25年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。                                                                                                                                                                  | <b>【平成25年】</b><br>2月17日 高梨沙羅選手、最年少でワールドカップ総合優勝した。<br>6月22日 富士山の世界文化遺産登録が決定した。<br>9月14日 新型ロケット「イプシロン」1号機の打ち上げが成功した。                                                      |
| <b>【平成26年】</b><br>1月17日 役員会・総会・交流会を開催した。<br>2月 2日 第30回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>2月25日 インターンシップ企業合同説明会を開催した。<br>3月24日 第6回会員企業見学会（（鎌長製衡（株）・南海プライウッド（株））を開催した。<br>4月 9日 会報（2014年4月号）4号を発行した。<br>4月13日 第31回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>5月30日 第32回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>7月16日 第33回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>7月27日 第34回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>9月20日 第35回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>10月24日 第36回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>11月10日 役員会・総会・交流会を開催した。<br>11月23日 第37回イブニングセミナー（情報系）を開催した。           | <b>【平成26年】</b><br>2月25日 日本技術士会四国本部と包括連携・協力に関する協定が締結される。<br>3月18日 高松キャンパス第5回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、高松キャンパスの本科生133名が卒業し、専攻科生23名が修了する。<br>3月19日 詫間キャンパス第5回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、詫間キャンパスの本科生139名が卒業し、専攻科生19名が修了する。<br>3月21日 「高専女子フォーラムin四国」が開催される。<br>4月 1日 第2代校長に八尾健（京都大学大学院エネルギー科学研究科教授・工学部教授、前エネルギー科学研究科長）が就任される。<br>4月 4日 第5回入学式を挙行し、本科生296名、留学生4名、専攻科生44名、計344名が入学する。<br>4月19日 常設型霧箱の除幕式が開催される。<br>5月20日 嘉門雅史香川高等専門学校名誉教授（前香川高等専門学校初代校長）の退職記念講演会が開催される。<br>8月20日 ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校（タイ）と包括的学術交流協定（MOU）の調印式が挙行される。<br>9月17日 平成26年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。 | <b>【平成26年】</b><br>2月 7日 第22回オリンピック冬季競技大会（ソチ五輪）が開幕した。<br>3月 9日 若田光一氏が日本人初の国際宇宙ステーションの第39代船長となった。<br>4月 1日 消費税が8%となった。<br>10月 7日 ノーベル物理学賞に青色発光ダイオードの赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏が選ばれた。 |



企業見学会

| 産業技術振興会の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 香川高等専門学校の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 社会の出来事                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【平成27年】</b><br>1月 9日 第38回イブニングセミナー（機械系）を開催した。<br>3月24日 合同企業説明会を開催した。<br>3月27日 第7回会員企業見学会（（株）トーコー、四国旅客鉄道（株））を開催した。<br>5月23日 第39回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>5月29日 第40回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>7月10日 会報（2015年7月号）5号を発行した。<br>7月17日 第41回イブニングセミナー（建設環境系）を企画。（台風により延期）<br>7月19日 第42回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>9月17日 役員会・シーズ発表会・総会・講演会（八尾健校長）・交流会を開催した。<br>9月30日 第43回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>10月16日 第44回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>10月25日 第45回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>12月22日 会報（2015年12月号）6号を発行した。 | <b>【平成27年】</b><br>3月19日 第6回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式（香川高専第1期生卒業式）を挙行し、本科生278名が卒業し、専攻科生45名が修了する。<br>4月 6日 第6回入学式を挙行し、本科生289名、転入学・編入学生2名、留学生3名、専攻科生60名、計354名が入学する。<br>4月10日 ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校（タイ）と学生交流実施細則の覚書（MOA）が締結される。<br>9月15日 平成27年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。<br>12月12日 トゥール大学（フランス）と学術交流協定（MOU）が締結される。 | <b>【平成27年】</b><br>8月15日 安倍晋三首相が戦後70年談話を発表した。<br>10月 5日 ノーベル医学生理学賞に北里大学特別栄誉教授の大村智氏が選ばれた。<br>10月 6日 ノーベル物理学賞に東京大学宇宙線研究所長の梶田隆章氏が選ばれた。                                                                    |
| <b>【平成28年】</b><br>1月24日 第46回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>3月18日 第8回会員企業見学会（（株）パル技研、（株）香西鉄工所）を開催した。<br>3月23日 合同企業説明会を開催した。<br>3月27日 第47回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>5月13日 第48回イブニングセミナー（建設環境系）を開催した。<br>7月28日 会報（2017年7月号）7号を発行した。<br>8月 7日 第49回イブニングセミナー（情報系）を開催した。<br>9月21日 役員会・シーズ発表会・総会・講演会（日本弁理士会四国支部副支部長中井博弁理士、（財）四国産業・技術振興センター千葉幸弘総務企画部部長）・交流会を開催した。<br>11月26日 第50回イブニングセミナー（情報系）を開催した。                                                                                                             | <b>【平成28年】</b><br>2月10日 外部評価委員会が開催される。<br>3月17日 第7回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式（香川高専第1期生卒業式）を挙行し、本科生247名が卒業し、専攻科生46名が修了する。<br>3月23日 トゥール大学ブローア校（フランス）と学生交流に関する協定（MOA）が締結される。<br>4月 5日 第7回入学式を挙行し、本科生292名、留学生6名、専攻科生44名、計342名が入学する。<br>9月12日 平成28年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。                                   | <b>【平成28年】</b><br>1月 1日 「マイナンバー制度」がスタートした。<br>4月14日 熊本地震が発生し、熊本城が被災した。<br>6月19日 選挙権年齢を「18歳以上」に引き下げの改正公職選挙法が施行された。<br>8月 5日 第31回オリンピック競技大会（リオデジャネイロ）が開幕した。<br>10月 3日 ノーベル医学生理学賞に東京工業大学栄誉教授の大隅良典氏が選ばれた。 |

## 10周年のあゆみ



合同会社説明会

会員銘板を設置

| 産業技術振興会の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 香川高等専門学校の出来事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 社会の出来事                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【平成29年】</b><br>1月 6日 会報(2017年1月号)8号を発行した。<br>3月22日 香川高専生のための合同会社説明会を開催した。<br>3月24日 第9回会員企業見学会(四変テック(株)、テーブルマーク(株))を開催した。<br>5月12日 第51回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>7月11日 第52回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>7月13日 会報(2017年7月号)9号を発行した。<br>9月15日 第10回会員企業見学会(鹿島建設(株)吉野川大橋工事現場)を開催した。<br>9月22日 役員会・シニア発表会・総会・講演会(京都大学大学院工ネルギー科学研究科手塚哲史教授、(株)リンガーハット米濃鉦二取締役最高顧問)・交流会を開催した。<br>10月13日 第53回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>11月17日 第54回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>11月30日 第55回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。 | <b>【平成29年】</b><br>3月17日 第8回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、本科生256名が卒業し、専攻科生50名が修了する。<br>4月 5日 第8回入学式を挙行し、本科生295名、留学生5名、専攻科生58名、計358名が入学する。<br>6月20日 トゥール大学トゥール校(フランス)と学生交流に関する協定(MOA)が締結される。<br>9月19日 平成29年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。<br>11月 2日 マラ工科大学(マレーシア)と締結している学術交流協定(MOU)及び学生交流に関する細則(MOA)が更新される。<br>11月 8日 外部評価委員会が開催される。                                       | <b>【平成29年】</b><br>1月20日 第45代アメリカ大統領にドナルド・トランプ氏が就任した。<br>6月 9日 天皇陛下の退位を可能にする特例法が成立した。<br>7月 9日 平成29年7月九州北部豪雨が発生し、九州北部に大きな被害をもたらした。<br>10月 5日 ノーベル文学賞に日系イギリス人作家カズオ・イシグロ氏が選ばれた。 |
| <b>【平成30年】</b><br>1月19日 第56回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>1月30日 第57回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>2月19日 会報(2018年2月号)10号を発行した。<br>2月22日 香川高専生のための仕事研究セミナーを開催した。<br>2月27日 第11回会員企業見学会((株)四国総合研究所、伸興電線(株))を開催した。<br>3月21-23日 第58回イブニングセミナー(建設環境系)を開催した。<br>3月30日 高松キャンパス学生玄関に香川高専産業技術振興会の会員銘板を設置した。<br>9月18日 役員会・総会・講演会(日本電気(株)データサイエンス研究所宮野博義部長、株式会社SMLシステム経営研究所岡田秀幸代表取締役)・10周年記念祝賀会を開催した。<br>第2代会長に住田博幸氏((株)レクザム取締役副社長生産本部長)が選出された。初代会長平田喜一郎氏((株)ヒューテック相談役)に名誉会長の称号を付与した。                  | <b>【平成30年】</b><br>3月17日 第9回卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行し、本科生268名が卒業し、専攻科生49名が修了する。<br>4月 1日 第3代校長に安蘇芳雄(大阪大学教授、産業科学研究所 附属産業科学ナノテクノロジーセンター長)が就任される。<br>4月 5日 第9回入学式を挙行し、本科生293名、留学生3名、専攻科生51名、計347名が入学する。<br>7月 6日 マレーシア科学大学(マレーシア)と包括的学術交流協定(MOU)の調印式が挙行される。<br>8月20日 三豊市・東京大学大学院工学系研究科松尾研究室・香川高等専門学校との連携協力に関する合意書締結式が開催される。<br>9月11日 平成30年度香川高専FD・SD 研修会が開催される。 | <b>【平成30年】</b><br>2月 9日 第23回オリンピック冬季競技大会(平昌五輪)が開幕した。<br>7月 初旬 西日本豪雨が発生した。<br>9月 4日 台風21号が襲来し、関西空港の滑走路が水没、タンカー衝突で連絡橋が不通となった。<br>9月 6日 「北海道胆振東部地震」が発生した。                       |

## 【会員数の推移】

| 事業年度 | 発足時<br>H21.8 | 1<br>H22.8 | 2<br>H23.8 | 3<br>H24.8 | 4<br>H25.8 | 5<br>H26.8 | 6<br>H27.8 | 7<br>H28.8 | 8<br>H29.8 | 9<br>H30.8 | 10<br>現在 |
|------|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------|
| 法人会員 | 99           | 102        | 105        | 104        | 102        | 99         | 101        | 102        | 110        | 118        | 122      |
| 個人会員 | 10           | 11         | 9          | 8          | 5          | 4          | 4          | 4          | 3          | 3          | 4        |



## 活動報告

### ◎香川高専教職員による産業技術振興会会員企業等見学会を行いました

平成30年2月27日(火)に、香川高専産業技術振興会会員企業等見学会を開催しました。振興会会員企業等との産学連携や学生の進路などを考える機会として実施しているもので、当日は2社を見学しました。

最初に、株式会社四国総合研究所を訪問しました。見学にあたり、代表取締役社長 澤田佳孝氏のご挨拶をいただき、続いて先進的な研究開発製品の技術概要紹介や機器の実演を拝見させていただきました。その後、太陽光発電予測技術、配電実験設備、コンクリート強度試験などの施設や実験の様子などを順次見学しました。

次に、伸興電線株式会社を見学しました。最初に代表取締役社長 尾崎勝氏のご挨拶と会社紹介をしていただいたのち、電線製造工場および光ファイバー素子製造施設の見学を行い、香川高専のOB/OGである社員の方から説明を受けました。

今回は両キャンパス合わせて23名の香川高専教職員が参加し、この見学を通じて両社の高い技術力を知ることができました。学生の進路や共同研究のきっかけ等、今後の取組みに有意義な時間となりました。



## 活動報告

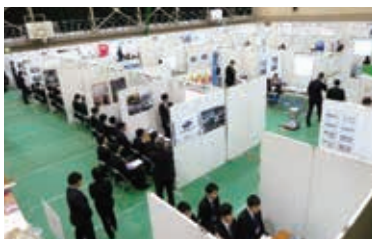
### ◎高松:仕事研究セミナー、詫間:合同企業説明会を実施しました

平成30年2月22日(木)、3月2日(金)香川高専体育館において専攻科1年生および本科4年生を対象とした仕事研究セミナーと合同企業説明会を開催しました。高松キャンパスは2月22日、詫間キャンパスは3月2日に実施しました。

本イベントは、平成17年度に初めて開催して今年で12回目を迎えます。県内外から高松キャンパスには143社、詫間キャンパスには73社の企業にお越し頂きました。

初春のまだ肌寒い季節にも関わらず両体育館は採用担当者と学生の意欲で熱気を帯びていました。参加学生は、志望する企業ブースを次々に訪問し、真剣な面持ちでメモを取りながら担当者の説明に耳を傾けていました。本説明会は、主に香川県内企業で構成される香川高専産業技術振興会会員企業様にもご協力を頂いています。

企業担当者との面談が学生にとって有意義な経験となり、今後の就職活動に活用されることを期待しています。



### ◎高松キャンパス学生玄関に香川高専産業技術振興会の会員銘板を設置しました

平成30年3月30日(金)、香川高専高松キャンパス学生玄関において香川高専産業技術振興会の会員銘板を設置し平田会長と八尾校長によりお披露目式を行いました。

この会員銘板は、香川高専の教育研究を地域企業と連携して進め地域の発展に貢献するための組織として発足した香川高専産業技術振興会の役員13名と加盟頂いている法人会員122社のネームプレートを表示しています。この度、八尾校長の提案により実現となり香川高専学生の目に触れるよう学生玄関に設置しました。



## ◎イブニングセミナーの開催について

香川高専では、振興会会員企業と香川高専教員の交流を深め産学連携を推進するために、「イブニングセミナー」を定期的を開催しています。主に一般系、機械系、電気系、情報系、土木系、建設環境系に分け、話題提供者は、香川高専教員だけでなく会員企業の経営者又は技術者の方にもご協力頂いています。開催状況は次のとおりです。

お気軽にご参加頂く行事として今後も計画しますので、お時間の都合がございましたら是非ご参加ください。

### 第56回／平成30年1月19日(金) 18:30～20:00

講 師：香川県警察本部 交通企画課 交通事故分析官 田辺 昇 氏  
話 題：香川県における交通事故について

### 第57回／平成30年1月30日(火) 13:00～17:20

講 師：大成・村上特定建設工事共同企業体  
見 学 先：高松市・西部バイパス幹線工事現場

### 第58回／平成30年3月21日(水)～3月23日(金)

講 師：天津市農業資源・環境研究所 呉 迪 氏  
山東愛特機電技術有限公司社長 張 永平 氏  
話 題：中国の農村環境整備における日本の水質浄化技術の交流・応用に関する日中ワークショップ  
施設見学先：バイオマス資源化センターみとよ  
株式会社ちよだ製作所  
瀬戸グリーンセンター  
高松市南部クリーンセンター





## 香川高専の活動紹介

### ◎技術講座の実施について

香川高専では、かがわ産業支援財団(新かがわ中小企業応援ファンド事業)と共催で製造技術の高度化やIT化の進展に対応できる人材の育成を図ることを目的とし、企業の中核として活躍が期待される技術者等を対象とした各種技術講座を実施しています。

最近の開催内容については以下のとおりです。

#### 三軸試験実技習得セミナー(BASICコース)

- 講 師: 本郷 隆夫 氏・平野 浩一 氏(一般財団法人地域地盤環境研究所)、  
濱 賢治 氏((株)ダイソク)、多田 健 氏((株)ナイバ)、向谷 光彦・岡崎 芳行(香川高専)
- 日 程: 平成30年8月22日
- 内 容: 1. 三軸試験による土の強度定数 $c$ ,  $\phi$   
2. 三軸試験の基本操作と実際  
3. 三軸試験による静的強度の同定  
4. 試験結果の整理と実務への適用

#### 有限要素法解析入門

- 講 師: 岩田 弘(香川高専)
- 日 程: 平成30年9月3日(4日は台風接近のため中止)
- 内 容: CAE入門、ANSYS EDの概要と基本操作、  
実習1: 静解析のモデル化と解析、実習2: 動解析のモデル化と解析

#### IoT開発講座

- 講 師: 鈴木 圭介 氏(Photosynth)、桐畑 鷹輔 氏(日本Androidの会 神戸支部)
- 日 程: 平成30年9月16日
- 内 容: 1. IoT開発現場の紹介  
2. RPi上でNodejsを使った開発  
3. RPiに繋いだLED、IO、各種センサなどからデータ取得  
4. Slackを使ったイベント通知

#### 三軸液状化試験ライブ(ADVANCEコース)

- 講 師: 平野 浩一 氏・本郷 隆夫 氏(一般財団法人地域地盤環境研究所)、  
濱 賢治 氏((株)ダイソク)、向谷 光彦・岡崎 芳行(香川高専)
- 日 程: 平成30年11月2日
- 内 容: 1. 三軸液状化試験とは  
2. 三軸試験の基本操作と実際  
3. 三軸試験による液状化強度の同定  
4. 試験結果の整理と実務への適用



## ◎八尾校長先生の最終講義を実施しました

平成30年2月23日(金)詫間キャンパス、26日(月)高松キャンパスにおいて、八尾校長先生の最終講義を「分散と集中」の演題で、香川高専生、香川高専教職員、産業技術振興会会員を対象に行いました。

講義では、どのような専門家になるべきかの説明を行った後に、先生が積み重ねてきた研究について、影響を受けた本などを交えて説明があり、また、「成功は偶然、失敗は必然」など、研究に対する心構えについてご指導いただきました。

高専生169名、香川高専教職員86名、産業技術振興会62名の計317名が聴講し、聴講者からは失敗談についての質問などがあり、講義終了後も校長先生の所に学生が集まり質問をして、大変有意義な講義となりました。



## ◎特別講演会が開催されました

| 日 付             | 講演者                                                        | 演 題                                    |
|-----------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 平成30年<br>1月18日  | KDDIエンジニアリング(株)<br>取締役執行役員専務<br>多田 昌宏 氏                    | 私と通信                                   |
| 平成30年<br>5月17日  | 日本貿易振興機構<br>香川貿易情報センター<br>係長 久世 あおい 氏                      | 日本と世界をつなぐ仕事<br>～海外展開を目指す企業と共に～         |
| 平成30年<br>7月12日  | 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構<br>危機管理先端教育研究センター<br>特命教授 萩池 昌信 氏 | 防災から学ぶ日常の危機管理                          |
| 平成30年<br>10月25日 | 東京工業大学<br>特命教授 柏木 孝夫 氏                                     | エネルギー政策の最近の動向<br>～電力システム改革の新しいビジネスモデル～ |





## 会則及び会費に関する細則

### 香川高等専門学校産業技術振興会会則

(名称)

第1条 本会は、香川高等専門学校産業技術振興会と称する。

(目的)

第2条 本会は、地域産業界と香川高等専門学校（以下「香川高専」という。）との連携を深め、香川高専が有する人・知・物的資源を活用し、技術交流や情報交換等各種事業を通じ、地域産業の発展を図るとともに、香川高専の教育研究の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。
- (2) 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。
- (3) 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。
- (4) 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。
- (5) インターンシップ、共同教育に関すること。
- (6) 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。
- (7) 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。
- (8) その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。

(会員)

第4条 本会は、本会設立の趣旨に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 法人会員 国内外の企業及び団体法人
- (2) 個人会員 本会の趣旨に賛同する香川高専卒業生等
- (3) 特別会員 大学、官公署、商工会議所等の公的機関、香川高専教職員

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 幹 事 2名

(役員の選出)

第6条 役員は、総会において会員のうちから選出する。

(役員の任務)

第7条 会長は、本会を代表し本会の業務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、本会運営に関する事項を処理する。
- 4 幹事は、会長を助けて会務を処理する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員が生じた場合は、必要に応じて補充する。ただし、補充された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第9条 会議は、総会及び役員会とする。

(総会)

第10条 総会は、会員をもって構成し毎年1回開催する。

- 2 会長は、総会の議長となる。
- 3 総会において審議する事項は、次のとおりとする。
  - (1) 運営の基本方針に関すること。
  - (2) 事業計画並びに予算・決算に関すること。
  - (3) 役員の選出に関すること。
  - (4) 会則の改正に関すること。
  - (5) その他本会の目的達成に関すること。

- 4 総会は法人会員及び個人会員の過半数の出席（委任状を含む。）をもって成立し、議事は出席者（特別会員を除く。）の過半数の同意を以て議決する。

(役員会)

第11条 役員会は、第5条に定める役員をもって構成し必要に応じて会長が招集する。

2 会長は、役員会の議長となる。

3 役員会において審議する事項は、次のとおりとする。

(1) 本会の事業、会計及び運営に関すること。

(2) その他会務遂行上必要と認められること。

4 役員会は年度末に会務ならびに会計報告を作り、総会で会員の承認を受けなければならない。

(経費)

第12条 本会の運営経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

(事業年度)

第13条 本会の事業年度は、毎年9月1日に始まり、翌年の8月31日に終わる。

(事務局)

第14条 本会は、香川高専地域イノベーションセンター内に事務局を置く。

(その他)

第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関して必要な事項は、役員会においてこれを定める。

附 則

1 この会則は、平成21年8月28日から施行する。

2 この会則施行後において最初に選任される役員の任期は、会則第8条第1項の規定にかかわらず、平成23年8月31日までとする。

3 この会則施行後の最初の事業年度は、会則第13条の規定にかかわらず、平成21年8月28日から平成22年8月31日までとする。

附 則

この会則は、平成21年10月1日から施行する。

## 香川高等専門学校産業技術振興会会費に関する細則

(目的)

第1条 この細則は、香川高等専門学校産業技術振興会の会費に関し、必要な事項を定める。

(会費の額)

第2条 会費は年会費とし、次の各号のとおりとする。

(1) 法人会員 3万円

(2) 個人会員 1万円

(3) 特別会員 免除する。

(納入時期等)

第3条 前条に定める会費の納入は、入会時及び毎年度(入会年度を除く。)9月末日までに納入するものとする。

2 納入された会費は、原則として返還しない。

附 則

この細則は、平成21年8月28日から施行する。

附 則

この細則は、平成21年10月1日から施行する。



## 役員名簿・名誉会長・会員名簿

### 役員名簿

平成30年12月1日現在

| 企業等名         | 職・氏名                 | 役職  |
|--------------|----------------------|-----|
| 株式会社レクザム     | 取締役副社長生産本部長 住田 博幸    | 会長  |
| 株式会社タダノ      | 取締役執行役員常務 西 陽一朗      | 副会長 |
| 株式会社百十四銀行    | 取締役常務執行役員 藤村 晶彦      | 副会長 |
| アオイ電子株式会社    | 代表取締役常務管理本部長 木下 和洋   | 理事  |
| 株式会社石垣       | 代表取締役社長 石垣 真         | 理事  |
| 株式会社香川銀行     | 常務取締役 山田 径男          | 理事  |
| 鹿島建設株式会社     | 執行役員四国支店長 吉田 英信      | 理事  |
| 川田工業株式会社四国工場 | 執行役員鋼構造事業部 四国工場長 辻 巧 | 理事  |
| 株式会社四国総合研究所  | 代表取締役社長 澤田 佳孝        | 理事  |
| 四国電力株式会社     | 常務取締役 山田 研二          | 理事  |
| 四国旅客鉄道株式会社   | 代表取締役専務鉄道事業本部長 西牧 世博 | 理事  |
| 三和電業株式会社     | 代表取締役会長 山地 真人        | 幹事  |
| 香川高等専門学校     | 副校長 木原 茂文            | 幹事  |

### 名誉会長

平成30年12月1日現在

| 企業等名       | 職・氏名       | 前役職  |
|------------|------------|------|
| 株式会社ヒューテック | 相談役 平田 喜一郎 | 初代会長 |

### 会員名簿 (50音順)

平成30年12月1日現在

#### 法人会員

葵機工(株)  
 アオイ電子(株)  
 (株)赤松商店  
 朝日スチール工業(株)  
 (株)朝日段ボール  
 (株)綾野製作所  
 (株)石垣  
 泉鋼業(株)  
 (株)今井鉄工所  
 (株)ウズマキ  
 (株)エイト日本技術開発  
 (株)OA.システムシャープ  
 (株)大矢根利器製作所  
 オリエンタルモーター(株) 高松国分寺事業所  
 (株)香川銀行  
 香川シームレス(株)  
 鹿島建設(株)  
 カトーレック(株)  
 (株)川上板金工業所

川崎化工(株)  
 川崎地質(株) 四国支店  
 川田工業(株) 四国工場  
 木下製粉(株)  
 (株)桐井製作所  
 錦城護謄(株)  
 建装工業(株)  
 小出鋼管(株)  
 (株)香西鉄工所  
 (株)鴻池組  
 (株)互光通商  
 (株)五星  
 (株)コヤマ・システム  
 坂出機工(株)  
 (株)サカコー  
 三協エンジニアリング(株)  
 (株)三光エンジニアリング  
 讃光工業(株)  
 三和エレクトロニクス(株)

## 法人会員

三和電業(株)  
(株)シーマイクロ  
(株)シアテック  
(株)ジェイアール四国コミュニケーションウェア  
(株)重藤組  
四国化工建設(株)  
(株)四国総合研究所  
(株)四国電子計算センター  
四国電力(株)  
四国プラスチック(株)  
四国旅客鉄道(株)  
(株)システムデザイン  
四変テック(株)  
伸興電線(株)  
住友大阪セメント(株) 四国支店  
セキ(株)  
(株)セリックス  
第一衛材(株)  
大成建設(株) 四国支店  
大豊産業(株)  
高松産業(株)  
高松帝酸(株)  
(株)タグチアシスト  
(株)竹中土木 四国支店  
(株)タダノ  
(株)タダノエンジニアリング  
タチバナ工業(株)  
(株)ダックス  
田村ボーリング(株)  
(株)チェリーコンサルタント  
中央開発(株) 関西支社  
(株)ちよだ製作所  
筒井鉄工(株)  
テクノ・サクセス(株)  
東洋建設(株) 四国支店  
(株)東洋製作所  
東洋炭素(株)  
(株)長峰製作所  
南海プライウッド(株)  
(株)南條工作所  
(株)日建技術コンサルタント 四国支社  
(株)日進機械  
日東河川工業(株)  
日東電工(株) 豊橋事業所  
(株)NIPPO 四国支店  
日本基礎技術(株)  
日本工営(株) 四国支店  
日本興業(株)

日本国土開発(株) 四国営業所  
長谷川体育施設(株)  
(株)パブリック  
(株)パル技研  
(株)ビットコミュニケーションズ  
(株)百十四銀行  
(株)ヒューテック  
(株)ヒロエンジニアリング  
(有)ファイトロニクス  
富士船舶装備(株)  
(株)FUJIDAN  
(株)フソウ  
(株)プレックス  
(株)ベアネス  
ポリテック香川(株)  
前田工織(株) 四国支店  
(株)マオカ設計  
(株)マキタ  
(有)正木鉄工所  
(株)増田地質工業  
松内建設(株)  
丸重商事(株)  
三菱電機エンジニアリング(株) 丸亀事業所  
三村鉄工(株)  
(株)村上組  
(株)森川ゲージ製作所  
山城金属(株)  
(株)大和製作所  
(株)四航コンサルタント  
(株)四電技術コンサルタント  
ライト工業(株) 四国営業所  
ラモナー(株)  
(株)レクザム  
(株)ワイイーエス  
YKKAP(株) 四国製造所  
(株)ワイジーテック

## 個人会員

中野 典之  
細川 敏弘  
三谷 朋幹  
山内 守

## 特別会員

(公財)かがわ産業支援財団

## 事務局からのお知らせ

1

## 産業技術振興会主催 香川高専生のための仕事研究セミナー

香川高専学生が就職先を選択するうえにおいて、企業の採用担当者の方と接し、産業技術振興会加盟企業の会社概要及び採用状況などについて情報収集の場を設けることを目的とし、今年度についても下記のとおり仕事研究セミナーを実施しますのでお知らせします。詳細のご案内はメール及び郵送により送付しておりますので、ご確認ください。

**開催日時** 平成31年2月26日(火)9:00～12:00

**会場** 香川高専高松キャンパス第1体育館

**参加費** 無料

2

## 求人票について

香川高専学生の採用希望がある場合は、求人票を各キャンパスのキャリアサポートセンター事務担当までご提出ください。

求人票の様式につきましては、差し支えなければ、香川高専様式をご使用ください。貴社が作成した独自の求人票でも受付いたします。いただいた求人票は、PDFとして学内限定サイトで学生に開示しています。

なお、本校様式の求人票は本校ホームページ(就職・進学情報>企業の皆様へ)からダウンロードできますので、ご活用ください。

URL:<http://www.kagawa-nct.ac.jp/placement/company/takamatsu/kyujinhyo.xls>

編集後記

産業技術振興会も今年では第10事業年度を迎え、去る9月18日に高松国際ホテルにて、10周年記念祝賀会を開催することができました。これもひとえに会員企業様のご協力の賜と大変感謝しております。

本会は、「地域産業界と香川高専との連携を深め、香川高専が有する人・知・物的資源を活用し、技術交流や情報交換等各種事業を通し、地域産業の発展を図るとともに、香川高専の教育研究の振興に寄与すること」を目的としており、目的遂行のために今後も努力して参る所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、会報及び産業技術振興会に対するご意見、ご希望等がございましたら、お気軽にお寄せください。

## 香川高等専門学校産業技術振興会

〒761-8058 香川県高松市勅使町355  
香川高専総務課 研究協力係

TEL:087-869-3865・3815・3818  
FAX:087-869-3819

E-mail:kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp  
<http://www.aip-kagawa-kosen.org/>

